

37 たんけんクラブ、南楠消防分団と鈴鹿川にて水難救助訓練を実施

7月2日（日）、鈴鹿川たんけんクラブでは南楠消防分団と協力して、鈴鹿川における水難救助訓練を実施しました。訓練場所は、鈴鹿大橋手前200mから本郷大橋手前200mまでの約1kmの川下りを行ったものであります。

まず鈴鹿大橋手前の河川敷に集合、ここで組立式ボートの組立を南楠分団が実施、これにならってたんけん員も組み立てを行いました。次に分団員がボート2台を川面に降ろし、ついでたんけん員がカヌー3台を降ろし、川下りの準備としました。

ここで訓練の一環として、ボート2台に各一人の救助対象者が乗船、消防団員に守られながら、カヌー3台には各二人のたんけん員が乗船し、ボート2台に前後を挟まれる形で川下りしました。

600mほど下った砂州で、救助を待つ救助対象者4人をボート2台に収納して、さらに川を下り本郷グランド前の砂州に着岸して訓練を終了しました。流れのある川での救助は、ボート、カヌーのコントロールが難しくなることを実感できた訓練でした。



2017/07/02 09:08

鈴鹿大橋手前の鈴鹿川河川敷を使った水難救助訓練の開始です。南楠消防分団の協力の下、鈴鹿川たんけんクラブ員も真剣に耳をそばだてています。



南楠分団に組み立て式ボートの組立要領を教わり、続いてたんけんクラブ員チャレンジ



2017/07/02 09:20

先ほど組み立てたボートを鈴鹿川に降ろしてよいよ出発です。オレンジの救助者1乗せての訓練です。流れがあるので慎重に乗船します。



南楠分団の組立式ボート2艘でたんけんクラブの手作りカヌー3艘を挟む形で川下りを計画しました。これからいよいよ1kmの川下りです。



2017/07/02 09:34

先頭を右橋分団のボート、続いてカヌーが2艘、3艘目のカヌーから撮った状況です。



2017/07/02 09:35

鈴鹿川の川の流れによって周りの景色を楽しみながらの優雅な川下りです。ぜひ皆にも味わっていただきたいものです。でも油断は禁物です。



2017/07/02 09:39

川の流れに沿ってボートが右岸に引き寄せられてしまいました。方向修正中です。



2017/07/02 09:40

ボート、カヌーの方向修正を行い、前方に救助を待つ人々が見えてきました。これからボートに救助者を収容して、本郷大橋手前の本郷グラウンドの位置で下船して終了です。